

各位



鉄道事業者向けIPテレビインターホンシステムを開発・販売開始！

～ 関東鉄道株式会社様に導入 ～

サクサホールディングス株式会社の事業中核会社であるサクサ株式会社（代表取締役社長 越川雅生）は、このたび関東鉄道株式会社（取締役社長 須田哲雄）様向けに IP テレビインターホンシステムを開発し、平成 22 年 2 月に納入いたしました。

この IP テレビインターホンシステムは、駅を利用するお客様からの問い合わせに対応するため、各駅（4 駅）改札内外に IP テレビインターホンを設置し、監視駅（4 駅）の駅務室との間で通話を行うことができるシステムです。今回、関東鉄道株式会社様より、お客様に質の高い安心と安全を提供できるシステムを導入したいとのご要望をいただき、システムを選定するうえでサクサの高音質、コンパクト設計、システム拡張性、券面カメラへの対応などが評価され、IP テレビインターホンシステムおよびカメラ監視システムの導入にいたしました。

サクサ株式会社では、引き続きお客様サービス向上に取り組む全国の鉄道会社様へ快適、便利を提供するとともにお客様のニーズに適合した安心、安全、快適を実現するソリューションを展開してまいります。

■主な特長

1. 駅騒音にもお客様と明瞭に通話が可能

長年の電話機開発で培った音声技術により、電車騒音、車騒音などにも強く、お客様の声をハッキリと聞き取り、駅員の声も大きく聞き取りやすくなっています。

2. 受話器の応答でお客様映像の自動表示・切替

忙しい駅務のなか、受話器を上げると自動的にお客様の様子が分かり速やかな対応ができます。インターホン内部の「対面カメラ」と背後の「全体カメラ」を併用することで券売機への誘導など適切な対応が行えます。

3. 福祉手帳や券面の確認に券面カメラ

券面カメラから券種を確認でき、お客様への対応が確実、スムーズに行えます。

4. インターホン最大32台を複数電話機で対応

複数の電話機で応答できるので、お客様が呼び出した時に 1 台が通話中でも別の電話機で対応でき、お客様をお待たせしません。

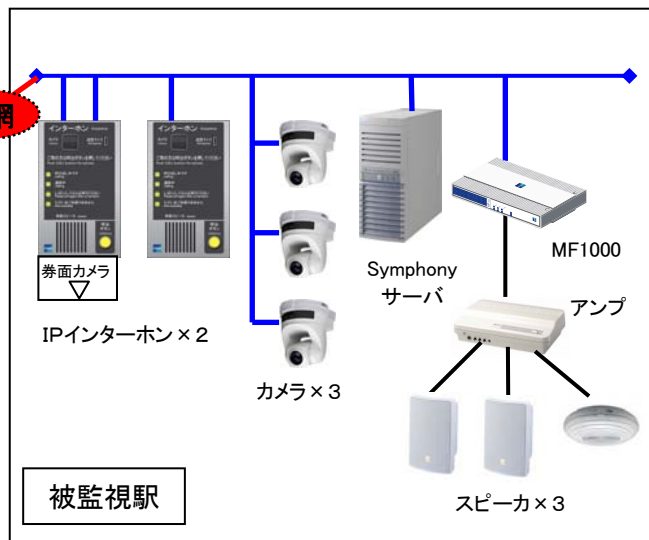
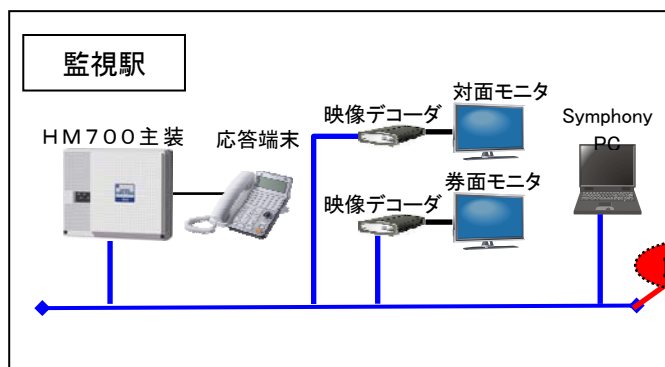
5. シンプル構成で導入スタートし、大規模へ拡張

駅間の IP 化に合わせて順次システムアップができるので、少ない投資から導入することができます。インターホンは最大 32 台まで収容可能です。

6. ユニバーサルデザインを採用

あらゆる人が容易な操作で楽に使えるデザインを採用しています。

■システム構成



〈報道機関からのお問い合わせ〉

サクサ株式会社

総務人事部 総務広報担当：引木（ひきぎ）、福田（ふくだ） TEL：03-5791-5512

〈販売に関するお問い合わせ〉

サクサ株式会社

交通リテールシステム営業本部 第一営業部 担当：松本（まつもと）、脇（わき） TEL：03-5791-5853